

上皿てんびんの正しい使い方

～上皿てんびんを使うと、ものの重さをはかることができます～



使う前に確認すること

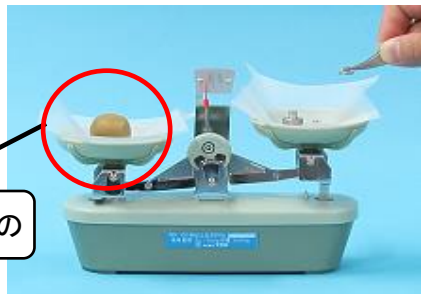
- 平らな場所に上皿てんびんが置いてあるか確かめる。
- 正面から見て、針が左右に等しくふれている（つり合っている）ことを確かめる。つり合っていない場合は調節ねじを回して調節する。
- 薬包紙^{やくほうし}を準備して、皿にのせておくこと。

使った後に確認すること

- 上皿てんびんの皿を一方に重ねておく。
- 分銅が全部そろっているか確かめる。

決めた重さをはかるとき

ものの重さをはかるとき



重さをはかりたいもの

- ① **左の皿**に重さをはかりたいものをのせる。
- ② **右の皿**に重い分銅をのせる。(ピンセットを使って静かにのせる)
- ③ 分銅が重すぎたら、その次に軽い分銅ととりかえる。
- ④ のせた分銅が軽い場合は、次に重い分銅を加える。
これをくり返して、つり合ったときの分銅の重さを合計する。
※左ききの方は、左右の皿にのせるものを反対にする。



決めた重さの分銅

- ① **左の皿**には決めた重さの分銅をのせる。
- ② **右の皿**にはかりとりたいものを少しずつのせていき、つり合わせる。
※左ききの方は、左右の皿にのせるものを反対にする。



理科教育を支援する

公益社団法人 **日本理科教育振興協会**

TEL. 03-3294-0715 ホームページ <http://www.japse.or.jp>